

## 平成23年度予算 保健福祉施策の充実

急速な少子・超高齢化の進展、景気の低迷、雇用の不安など、厳しい社会経済情勢の中にあつて、保健福祉行政に対する期待はますます高まっている。

このような状況の中、『「元気発進！北九州」プラン』や市長公約、並びに各分野別計画の着実な実施に向け、保健福祉局においては、平成23年度の局の目指すべき方針を「市民の誰もが、住み慣れた地域で、健やかに安心して暮らせるよう、保健福祉施策を推進する」とし、この方針の実現に向けて4つの項目を重点的に取り組むものである。

特に、平成23年度は子どもから高齢者まですべての市民が、いつまでも健康で元気に自分らしく暮らせるまちづくりを推進するため、健康づくりを支援する取り組みや仕組みの充実を図り、健康づくりのための活動を取り組みの最重点事項として保健福祉施策を推進する。

### 最重点事項と3つの重点事項

#### (1)健康の維持・向上(最重点事項)

生活の原点である健康を維持・向上するため、がん検診、特定健診などの受診率の向上、生活習慣病対策、介護予防などを進める。

(主な事業)

新 元気にエンジョイ！健康生活プロジェクト 3,000千円

食を通して生活習慣病の理解を深めるとともに、よくかむことによる肥満予防など、適正な食生活を学ぶ体験型の教室を開催する。

【担当課：保健福祉局健康推進課 582-2018】

新 働く世代への大腸がん検診推進事業 52,444千円

一定年齢の方へ大腸がん検診の無料クーポンと検診手帳を送付することで、検診の重要性と検診方法の理解を深めるとともに、がん検診の受診率向上を図る。

【担当課：保健福祉局健康推進課 582-2018】

新 公園で健康づくりモデル事業 4,000千円

公園内に設置した健康遊具などを利用した健康づくり教室をモデル的に実施し、その有効性等の検証を行うことにより、新たな健康づくり拠点として、公園の活用を図る。

【担当課：保健福祉局健康推進課 582-2018】

新 みんなで歩こう1万キロ事業 10,000千円

グループで事業期間、ウォーキングを行い、その歩いた記録を提出し、参加者全体で1万キロ達成を目指す。また、グループ参加とすることで、地域の多世代交流の促進やとじこもりがちな高齢者の地域交流参加のきっかけづくりとする。

【担当課：保健福祉局健康推進課 582-2018】

新 自殺防止啓発・電話相談員育成支援事業 2,500 千円

一人でも多くの人を悩みや不安から救うため、「北九州いのちの電話」を広く市民に広報するとともに、質の高い相談体制を整備するため、ボランティア相談員の能力向上研修等に対して支援を行う。

【担当課:保健福祉局総務課 582-2403】

自殺対策の推進事業 19,839 千円

自殺対策について、官民の関係機関が連携した自殺対策に関する体制の充実を図るとともに、自殺や精神疾患に関する正しい知識の啓発や地域で自殺対策に取り組む人材育成等を行う。

【担当課:保健福祉局精神保健福祉センター 522-8729】

北九州市国民健康保険特定健診・特定保健指導 805,879 千円

生活習慣病を予防するための特定健診の受診率向上を図るとともに、効果的な特定保健指導を実施する。また、特定保健指導対象者以外にも健診データ等を活用した事後フォローを充実させる。さらに健診結果により、慢性腎臓病予防に向けた、かかりつけ医・専門医との連携システムを開始する。

【担当課:保健福祉局健康推進課 582-2018】

健康診査・受診促進 543,296 千円

がん検診の受診率向上を図るため、受診しやすい検診体制を整備する。また、農協・漁協、商工会議所などの職域団体、福岡労働局、企業やNPO等と協働して有効な受診促進事業を推進する。

【担当課:保健福祉局健康推進課 582-2018】

健康マイレージ事業 40,421 千円

「生涯を通じた健康づくり」を推進するため、健康づくりの重要性を広く普及啓発するとともに、市民の自主的かつ積極的な健康づくりへの取り組みの強化を図る。

【担当課:保健福祉局健康推進課 582-2018】

子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種助成事業 1,851,309 千円

子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種について、平成 22～23 年度中に、接種対象年齢層に対し、公費助成による接種を実施する。

【担当課:保健福祉局保健衛生課 582-2435】

夜間・休日初期救急医療確保対策事業 90,216 千円

夜間や休日の急なケガや病気に対応するため、北九州市医師会をはじめとする関係機関との連携のもと、初期救急医療体制の維持・確保を図るとともに、看護師による医療相談などを行うテレフォンセンターの利用を促進し、適正受診等の推進に取り組む。

【担当課:保健福祉局地域医療課 582-2678】

## (2) 地域福祉のネットワークの推進

平成 22 年度に策定した地域福祉計画「北九州市に地域福祉 2011～2020」に基づき、地域福祉のネットワークの充実・強化に努める。

(主な事業)

自立支援事業 122,162 千円

生活保護を受給している人が就労により自立することを支援するため、就労支援専門員や民間キャリアカウンセラーを活用するなど、支援体制の充実を図るとともに、年金調査専門員を活用し、被保護者の年金受給資格調査を支援する。

【担当課:保健福祉局保護課 582-2445】

医療扶助・介護扶助適正化事業 124,934 千円

医療扶助の適正化を図るため、社会福祉士と看護師を増員し、「精神障害者退院促進事業」や「頻回受診指導事業」の取り組みをさらに強化する。また、介護扶助の適正化を図るため、ケアマネジャーを増員し、ケアプランのチェック体制をさらに強化する。

【担当課:保健福祉局保護課 582-2445】

北九州市地域福祉計画の推進 7,820 千円

市民一人ひとりが地域福祉の重要性を理解し、地域の一員として自らも地域福祉の取り組みを実践していけるよう、新たな地域福祉計画「北九州市の地域福祉2011～2020」の周知・啓発に努め、地域福祉の推進に取り組む体制づくりを進める。

【担当課:保健福祉局総務課 582-2497】

いのちをつなぐネットワーク事業 16,406 千円

地域において支援を必要としている人を、地域住民と行政などが一体となって見守り、必要なサービスへとつなぐ「いのちをつなぐネットワーク事業」をさらに推進するため、これまでの取り組みに加え、区役所の相談体制の充実・強化を図る。

【担当課:保健福祉局いのちをつなぐネットワーク推進課 582-2060】

保健・医療・福祉・地域連携システム推進事業 11,407 千円

子どもから高齢者まで誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、各区の「保健・医療・福祉・地域連携推進協議会」による「地域福祉のネットワーク」づくりを支援する。

【担当課:保健福祉局いのちをつなぐネットワーク推進課 582-2060】

**(3) 高齢者施策の推進**

高齢者が生きがいを持ち、生涯現役でいきいきと活躍できる環境づくりを進めるとともに、地域生活に必要な保健・医療・福祉サービスを提供する。

(主な事業)

新(仮称)第三次北九州市高齢者支援計画の策定 5,000 千円

今後、ますます進行する高齢化に対応した施策を推進していくため、現行計画を引き継ぐ新たな計画として「(仮称)第三次北九州市高齢者支援計画」を策定する。

【担当課:保健福祉局総務課 582-2497】

認知症サポーターキャラバン事業 3,497 千円

認知症の人やその家族を地域で見守り、支える「認知症サポーター」を引き続き養成する。

【担当課:保健福祉局高齢者支援課 582-2407】

地域包括支援センター運営事業 559,707 千円

地域における高齢者のための保健・医療・福祉の総合相談窓口として地域包括支援センターを運営し、権利擁護・虐待への対応、認知症対策、介護予防ケアマネジメント、地域包括ケアネットワークの構築などに取り組む。

【担当課:保健福祉局いのちをつなぐネットワーク推進課 582-2060】

民間老人福祉施設整備補助事業 513,675 千円

要介護高齢者が、住み慣れた地域で生活を継続することができるよう、小規模多機能型居宅介護事業所を整備する建設補助事業を行う。また、開設予定の事業所の整備を促進するために、開設準備にかかる費用の補助を行う。

【担当課:保健福祉局介護保険課 582-2771】

#### (4) 障害のある人の支援の推進

障害のある人に対する理解を深め、生涯を通じた支援体制を構築するとともに、地域における自立した生活のための支援体制を充実し、環境を整備する。

(主な事業)

新 (次期) 北九州市障害者支援計画策定事業 8,300 千円

「(次期)北九州市障害者支援計画策定事業」を策定するにあたり、障害者施策に関する要望等を把握するための実態調査を実施するとともに、策定にあたっての委員会を設置する。

【担当課:保健福祉局障害福祉課 582-2424】

新 夜間・休日精神医療相談事業 9,420 千円

夜間・休日において、精神障害者及び家族等からの緊急的な精神医療相談に対応できる窓口を設置し、必要に応じて医療等につなげる体制を整備する。

【担当課:保健福祉局障害福祉課 582-2424】

障害者就労支援事業 25,800 千円

「北九州障害者しごとサポートセンター」において、就職を目指す障害のある人や雇用する企業に対する支援を強化するため、新たに障害者就業支援カウンセラーの配置や、障害者雇用アドバイザーの企業への派遣などを行う。

【担当課:保健福祉局障害福祉課 582-2424】

ひきこもり地域支援センター事業 10,500 千円

ひきこもりの問題を抱えた当事者や家族を支援するため、ひきこもり地域支援センターにおいて、支援員を1名増員して訪問支援を強化することにより、相談支援体制の充実を図る。

【担当課:保健福祉局障害福祉課 582-2424】

障害者スポーツセンター整備事業 490,000 千円

旧民間スポーツ施設(小倉北区三郎丸)を利活用し、安全や利用しやすさなどに十分配慮したバリアフリー化改修工事等を行うことにより、障害のある人の多様なスポーツニーズに対応できる新たな障害者スポーツセンターを、平成24年4月開設を目指して整備する。

【担当課:保健福祉局障害福祉課 582-2424】